



ダッジの新型クロスオーバー、ジャーニー、成長の可能性

- 新型 ダッジ・ジャーニー、2007 年フランクフルト国際モーターショー (IAA) で発表
- ジャーニーの主な特徴：用途の広さ、安全性、お子様にやさしい仕様、優れた収納性、多彩なカーゴスペース／シートアレンジ、天候に左右されない走行性能などを持つ、セグメントリーダー的クロスオーバー
- 大胆かつスポーティなデザインを持ち、乗って楽しい走りを実現した新型 ジャーニー、ダッジブランドを世界に拡大

ダッジのデザイナーとエンジニアがグローバルな乗用車市場、そして個々のユーザーのニーズに対して出した回答、それが新型 ダッジ・ジャーニーです。用途の広さやフレキシビリティな性能を、スポーティで魅力的なパッケージと個性的に組み合わせたジャーニーは、変化を続けるライフスタイルのニーズに合わせたグローバルな戦略車であり、ミニバンの実用性、SUV の性能、乗用車の総合的な効率を備え、しかも、そうしたベストな特性を見事に融合させることで、ダッジブランドにまったく新しい「ジャストサイズ」のクロスオーバーを実現しました。

これについて、クライスラー社 インターナショナルセールス／マーケティング、ビジネスディベロップメント部門担当 エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント、マイケル・マンリーは次のように述べています。「新型 ダッジ・ジャーニーには完全なパッケージングを提供します。実用的な用途の広さと大胆で若々しいスタイルを独自に組み合わせると同時に、安全性、品質、信頼性をリーズナブルな価格でユーザーに提供するモデル。それが新しいダッジのクロスオーバーです。また、ジャーニーには革新的なテクノロジーやエンターテイメント機能、便利な収納スペースを盛り込み、それをダッジならではの都会的な賢さを纏ったイメージでまとめ上げています。

ダッジ・ジャーニーはクライスラーの D セグメントプラットフォームをベースに作られ、若い独身者やカップル、小さなお子様を持つ若いファミリーから熟年ファミリーまで、さまざまに人を乗せたり荷物を積んだりできるフレキシブルなモデルを求めるお客様のニーズに応えるよう設計されました。標準で 5 人乗りシート + 広いカーゴスペース、オプションではより多くの人を乗せられる 5+2 人乗りシートも用意されるなど、使い勝手に優れたフレキシブルなシートアレンジとカーゴスペースの組み合わせを実現しています。フロア下および助手席シートクッションの下の大きな収納ボックスのほか、燃費性能に優れパワフルな各種パワートレインが用意され、ダッジ・ジャーニーのフレキシビリティ、機能性、乗って楽しい走りがさらに高められています。

安全性もユーザーにとっては最大の関心事です。このことからダッジ・ジャーニーには運転席／助手席のマルチステージフロントエアバッグ（標準）やフロントシート内蔵サイドエアバッグ、全列サイドカーテンエアバッグ、4 輪アンチロックディスクブレーキ（ABS、標準）、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム（ESP、

標準)、エレクトロニック・ロール・ミティゲーション(標準)、バックアップカメラ(オプション)、全輪駆動 AWD(オプション)を用意しました(米国およびカナダ仕様)。

2009 年モデル ダッジ・ジャーニーは、米国市場で 2008 年第1四半期に発売となり、SE、SXT、R/T の各グレードにそれぞれ 5 人乗りおよび 5+2 人乗り(オプション)が用意されます。また、北米以外の国際市場には、左ハンドルおよび右ハンドル車が用意され、2008 年半ばより販売が開始されます。(日本市場への導入時期、仕様詳細は未定です。)

エッジの効いたラインを持つ大胆かつパワフルなプロポーションで、SUV の走破性を表現

パワフルかつ逞しいエクステリアのスタイリングは、どこから見てもダッジらしく、SUV の持つ走破性を思わせるものです。

デザイン担当シニア・ヴァイス・プレジデントのトレバー・クリードは次のように述べています。「ジャーニーにはダッジ特有の大胆さに加え、急速に変化しつつあるユーザーのニーズを満足するように設計した秀逸なインテリアの用途の広さを与えました。SUV の持つプレステージ性を求めながらも、ミニバンの機能性とユーティリティを求める人々には、まさに 100 % ジャストサイズのモデルと言えるでしょう。」

フロントからは、中央にラムヘッドのエンブレムをあしらったダッジの象徴である十字グリルによって、ジャーニーが大胆かつパワフル、そして頼れるクルマであるという、ダッジブランドのメッセージが強く伝わってきます。現代的な外観を持つ 4 灯ハロゲンヘッドライトが、路面を明るく照らします。フロントバンパーにマウントされたフォグランプ(オプション)もジャーニーの現代的な外観を強調し、悪天候時の視界の改善に寄与します。ボディ同色バンパーが単一色での統一感を演出。クロームの十字グリルとヘッドライトをすっきりと取り囲んでいます。

また、主な競合車には見られない 19 インチ アルミホイール & タイヤもオプションで用意。他のクロスオーバー車との差別化が図られています。サイドから見ると、フラットなアルミ製ボンネットや横長のウインドウエリア、そして B ピラーおよび C ピラーのつや消しブラックの処理によって、キャビンがより長く見えるような効果が得られています。彫刻的なホイールアーチが、ジャーニーのスポーティでアスレチックな外観を強調しています。ベルトラインのフロントからの傾斜はリアに向けて水平になっていき、テールランプ上部のラインとつながっています。このような形状により、特にリアシートに座った背の小さな乗員にとってウインドウからの眺めを良くする効果が得られました。オプションで、ハイコントラストのブラックのルーフラック(研磨ステンレス製ルーフレール付き)を装着することで、実用性とサイドビューのルックスの向上を図ることができます。

リアビューはフロントビュー同様にエキサイティングです。1 枚の軽量リフトゲートにはspoイラーを一体化し、空力性能の向上を図りました。LED センターハイマウントストップランプ(CHMSL)がリアウインドウの上、リフトゲートの最上部にマウントされています。その上部に取り付けられている一体型spoイラー同様、

CHMSL の外観も空力性能を考えてデザインされています。輝きのある 4 ピース レッド テールランプはリフトゲートとボディの両方にかかり、そのユニークな曲線がジャーニーに独特的のスタイルとスポーティさを与えています。リフトゲートのリアウインドウ下端の曲線はテールランプと同じ曲線を描き、リアウインドウ越しの視界の拡大を図っています。ジャーニーの性能にさらに輝きを与えるのがクロームチップのデュアルエグゾーストです。北米ではオプションの 3.5 L V6 エンジン搭載車に標準装備となっています。

ダッジ・ジャーニーは、2008 年モデル ダッジ・アベンジャーで導入されたクライスラーの D セグメントアキテクチャーを採用しています。しかし、オプションの 5+2 人分のシートスペースの確保とカーゴスペースの拡大を実現するために、ジャーニーのホイールベースは 113.8 インチ(2,890 mm)とアベンジャーよりも 4.9 インチ(124 mm)長くなっています。

ボディカラーは、インフェルノレッドクリスタル P/C、ライトサンドストーンメタリック C/C、メルボルングリーン P/C、ディープウォーターブルーパー P/C、シルバースチールメタリック C/C、ブライトシルバーメタリック C/C、ブリリアントブラッククリスタル P/C、ストーンホワイト C/C から選択できます (C/C=クリアコート、P/C=パールコート)。

すべての乗員そして荷物に対する広大なインテリア空間

ダッジ・ジャーニーのデザインチームに与えられた重要な目標の 1 つが、実用的でフレキシブルなインテリアにミニバンのようなシートと革新的な収納機能を与え、商品化することでした。

ダッジ・ジャーニーは 2 ボックス エクステリアデザインの採用により、乗員と荷物のために十分なスペースを確保しました。2 種類のシート配列を選択可能とすることで、乗員と荷物のスペースのバランスに対するユーザーのニーズに応えています。5 人乗りが標準ですが、同時に全モデルで 5+2 人乗りをオプションで選択することもできます。ジャーニーにオプションで用意される 3 列目のシートは、北米での代表的な競合車と比較しても、2 インチ(51 mm)大きいヘッドルームを実現しています。

「フロントシートの下に収納する」という言葉に新しい定義が生まれました。これはジャーニーにオプションで用意される「Flip 'N Stow™」と呼ばれるシート内収納ボックスによるものです。ジャーニーの助手席シートクッションを前方へ倒すと、10.75 x 8.75 インチ(273 x 222 mm)の大型のボックスがその下に現れます。シートを戻した状態で、財布、傘、手帳、ヘッドフォンなどを収納するのに十分な大きさです。シートクッションにはヒンジが付いており、前方へ倒すと収納ボックスへアクセスできます。

リアドアは 90 度の開口角度を可能にしており、2 列目シートやオプションの補助的な 3 列目シートへの乗り降りも容易です。

2 列目シートはシータータイプのシートで、2 列目および 3 列目シートの乗員からでも優れた前方視界を確保しています。これは長距離ドライブなどで特に子様に喜ばれる要素です。2 列目シートのヒ

ップポイントはフロントシートに比べ 1.6 インチ(40 mm)高く、オプションの 3 列目シートでは、2 列目よりさらに 0.6 インチ(17 mm)、またフロントシートより 2.2 インチ(57 mm)高くなっています。

フロントシートの後方には、フロア下収納ボックス 2 つが標準装備されており、12 オンス(350 ml)缶を 12 本、そして氷やその他のアイテムを便利に収納することができます。また、便利な機能としてボックスにはラッチ付きの蓋と、取り外して洗うことのできるライナーが付属しており、簡単に清潔さを保つことができます。

また、ファミリーに対して配慮したフレキシブルな装備として、全車にチャイルドプレゼンターシートを装備。停車時に 2 列目に座っている小さなお子様の世話を、ドライバーが簡単に行うことができます。このチャイルドプレゼンターシートは、60:40 分割可倒式 2 列目シートの 60 % のシート部分をさらに 2 インチ(51 mm)前方へ移動させることができる機能です。助手席のシートバックを前に倒してフラットにすることで、ドライバーが簡単にお子様に手が届くようになり、2 列目に座っているお子様の世話をすることができます。

また、ミッドサイズクロスオーバーセグメントでは初めて、オプションで一体型チャイルドブースターシートを用意しました。このオプションのシートを使用することで、2 列目に座っているお子様の着座位置が 4 インチ(102 mm)上がり、大人用のシートベルトを着用できる高さになることから、ベルトをより快適かつより効果的に装着することができるようになりました。また、お子様をブースターシートに座らせることで車外の景色を見ることもできるようになります。このブースターシートは身長 4 フィート 9 インチ(145 cm)、体重 48 lbs(22 kg) ~ 85 lbs(39 kg)までの子どもを対象に設計されています。

2 列目シートの前後へのスライド量は 4.7 インチ(120 mm)。大人の乗車時のレッグルームを拡大したり、お子様をフロントシートに近づけたり、シート後方のカーゴスペースを拡大したりすることができます。2 列目シートをフラットにして、さらにオプションの可倒式助手席シートも倒すと、広大なスペースが出現し、庭に置くような大型遊具を組み立てるのに必要な材料やスキーでも運ぶことができます。

5 人乗りモデルでは、「トライフォールド ロードフロア」が 2 列目シートの後方に装備され、外からは見えない収納ボックスとして便利に使用できます。このロードフロアはリバーシブルとなっており、「買い物袋」位置にセット可能です。可倒式パネルの表側にはカーペットが貼られており、耐久性があります。

オプションの補助的な 3 列目シートの操作および乗り降りは、2 列目シートの「Tip 'N Slide™」機構のおかげで簡単になっています。シートバックサイドの 1 本のレバーを回すことで、シートクッションが簡単にはね上がり、シートを前方へスライドさせることができます。オプションの 50:50 分割可倒式 3 列目シートには、必要に応じて 2 名が十分に着座できるスペースが確保されています。シートバックも 6 度リクライニングさせることができるので、座り心地も快適です。5+2 人乗りモデルでは、リアのフロア下蓋付き収納ボックスが、3 列目シート(オプション)後方に標準装備されています。

シートアレンジおよび収納ボックスに加え、ダッジ・ジャーニーの用途の広い機能的なインテリアには、ダークおよびライトカラーのハイコントラスト ツートーンカラーが採用されました。SE モデルでは、ダークスレートグレーとミディアムスレートグレーの組み合わせが用意されています。SXT および R/T モデルでは、ダークスレートグレーとライトグレーストーンまたはダークペブルベージュとライトペブルベージュの 2 種類の組み合わせから選択できます。インストルメントパネルには高級ソフトスキンが使用されており、品質とクラフトマンシップが感じられます。上部センターーボックスのラッチ、ドアハンドル、シフトレバーべゼル、ドアロックノブ、インストルメントクラスターべゼルにはクロームのアクセントが使用されています。R/T モデルでは、オーディオとクライメートコントロールのツマミにもクロームアクセントが加えられています。

2009 年モデルでは、シート素材は次の 3 タイプとなっています。ファブリック(SE モデル)、汚れやにおいが付きにくく、静電気が起こらない YES Essentials® ファブリックを SE モデルにチャイルドブースターシートとセットでオプション、SXT モデルに標準、そしてレザーは R/T モデルに用意しています。

革新的で使い勝手に優れた装備により、フレキシビリティが向上

ダッジ・ジャーニーの革新的で使い勝手に優れた装備類の多くは、簡単に操作できるように設計されています。その使いやすい装備の一部を紹介します。

テクノロジー

- **MyGIG™:** 最新鋭のマルチメディア エンターテイメント システム
- **ParkView™リア バックアップ カメラ(オプション):** 後退時や駐車時にナビゲーションのディスプレイに車両後方の映像を表示
- **フルカラーGPS マップ ナビゲーション システム(オプション):** 7 インチ(17.8 cm)ディスプレイに便利な道案内と交通情報を表示
- **保冷機能付きグローブボックス:** インストルメントパネル上部の収納スペース。12 オンス(約 330 ml)の飲料 4 本を保存可能。外気温度やエアコンの設定に応じて、冷蔵機能が作動
- **YES Essentials®プレミアム ファブリックシート:** 汚れが付きにくく手入れが簡単な抗菌ファブリックにより、シートのしみや臭い、変色を防ぐ
- **角度調整式 LED マップ/リーディング ランプ(オプション):** ドライバーの視界を妨げることなくスポット的に明かりを照射できるランプ
- **充電式脱着カーゴルームランプ(オプション):** カーゴスペースのトリムに装着する便利な LED ライト
- **照明付きカップ ホルダー:** ブルーグリーンに光り、夜間にカップホルダーの位置が分かる
- **リアシート エンターテイメント システム(オプション):** オーディオ DVD プレーヤと連動する 8 インチ(20.3 cm)カラー モニターを装備。ヘッドライナーに格納されたディスプレイがチルトダウンし、リアシート乗員が映像を楽しめる
- **115V、150W電源インバーター:** コンソールボックスのリアに装備され、小電力の家庭電化製品に電源を供給(北米仕様のオプション)

- **Sirius™デジタル サテライト ラジオ:** さまざまなラジオプログラムおよび音楽を楽しめるラジオ(北米仕様のオプション、別途聴取契約が必要)
- **UConnect®ハンズフリー コミュニケーションシステム(オプション):** Bluetooth®テクノロジーを利用したシステムで、対応する携帯電話と車載受信機との間で音声操作による無線通信を行う
- **12V 電源ソケット 4 か所:** 小型の 12V 電気製品への車内からの電源供給。フロントに 2 か所、2 列目シートに 1 か所、カーゴエリアに 1 か所装備
- **リモート スタート(オプション):** リモートキーでロックした車両をリモコンキーで始動できる便利な機能(北米仕様のみ)

シートおよび収納

- **5 人乗り(標準)、5+2 人乗り(オプション):** フレキシブルなシートアレンジと積載容量の確保
- **随時使用の 5+2、50:50 分割可倒式リクライニング機能付き 3 列目シート(オプション):** 使用しない場合はフラットに倒してカーゴスペースを拡大
- **90 度に開くリアドア:** 荷物の積み込み、チャイルドシートの装着、5+2 シート(オプション)への乗車が容易に
- **可倒式フロントシート Flip 'N Stow:** シートクッション下に収納ボックスを設置。シートをテープル状にすることもでき、収納の柔軟性が向上。シートクッションを前方へ倒すと 10.75 x 8.75 インチ(273 x 222 mm)のボックスが出現。クッションをそのままの位置にし、ボックスに入れた物品がフロアに散乱することを防止することもできる(SXT および R/T に標準)
- **インフロア収納ボックス(2 列目に 2 か所):** フロントシート後方のフロアに位置し、12 オンス(330 ml)缶を 12 本、そして氷やその他のアイテムを便利に収納。ボックスにはラッチ付きの蓋および取り外して洗浄のできるライナーが装備され、便利に使用可能
- **Tip 'N Slide シート:** 3 列目シートへの乗降を片手で、1 回の操作で簡単に使える便利な装備
- **トライフォールド ロードフロア:** 2 列目シート後方に装備され、使い勝手を向上させる、蓋付き収納ボックス。このロードフロアはリバーシブルとなっており、「買い物袋」位置にセット可能。可倒式パネルの表側にはカーペットが貼られており、耐久性がある
- **リアフロア下蓋付き収納ボックス(5+2 人乗りモデル用):** リアフロア下ふた付き収納ボックスが、3 列目シート後方に装備。さらにボックス下部のカバーを開けると、工具とジャッキの収納スペースに簡単にアクセスできる
- **チャイルド プレゼンター機能:** 停車中にドライバーが、2 列目シートに座った小さな子どもの世話を話すことができる機能
- **チャイルド ブースター シート:** 身長 4 フィート 9 インチ(145 cm)、体重 48 lbs(22 kg)~85 lbs(39 kg)までの子どもに使用でき、着座位置を高めることで成人用のシートベルトを正常に着用させ、ベルトの効果と快適性を最大限に確保
- **アクティビティ センター:** 2 列目のシートバックは、前方へ倒して、カップホルダー 2 個と、小型電気製品やスナック、クレヨンなどの小物用の一時収納ボックスとして使用することが可能

- チャイルド オブザベーション ミラー付きサングラス ボックス: 室内をワイドに確認できる凸面鏡を装備し、ドライバーおよび助手席の乗員が背後に座っている乗員を確認できる便利な装備
- スライディング センター アームレスト: 前方へ 3 インチ(76 mm)スライドしドライバーの快適性を向上
- ヒーテッド フロント シート(レザーやプレミアムファブリックシート用オプション): このセグメントで唯一。運転席および助手席の快適性を向上
- モールデッド マップ ポケット(ボトルホルダー付き): 4 か所のドアすべてに装備され収納性と便利さを向上

燃費、フレキシビリティ、乗って楽しい走りを実現するパワートレイン

前輪駆動(FWD)のダッジ・ジャーニーには 4 輪独立懸架サスペンションが搭載され、フロントはマクファーソンストラット式、リアはマルチリンク式となっています。フロントおよびリアサスペンションのクロスメンバーはボディから隔離されており、ロードノイズ、振動、ハーシュネス(NVH)の低減による、静かな乗り心地が実現しています。米国およびカナダで販売される 3.5 L V6 エンジン搭載車には、全輪駆動(AWD)もオプションで用意されます。4 輪ディスクブレーキも標準装備です。

エンジンおよびトランスミッションの組み合わせについては、グローバルなミッドサイズクロスオーバーの多様なユーザーのニーズに合わせて開発されたパワートレインが数種類用意されています。ラインアップは、低燃費の 2.4 L 4 気筒 ワールドエンジンとフレキシブルフューエル車(FFV)用 2.7 L V 型 6 気筒エンジン(E-85 燃料使用可)、そしてオプションとして 3.5 L V 型 6 気筒エンジンとオートステイック機構付き 6 速オートマチックトランスミッションの組み合わせ(米国およびカナダ)、および 2.0 L ターボディーゼルエンジンと 6 速マニュアルトランスミッションまたは 6 速オートマチックトランスミッションの組み合わせ(北米以外)を用意しています。

標準の 2.4 L ワールドエンジンの燃費(予測)は、市街地で 19 マイル/ガロン(mpg)、高速走行では 25 mpg(約 9 L/100 km、欧州高速サイクル)となっており、さらに十分な性能と静粛性を誇ります。この 2.4 L ワールドエンジンには米国およびカナダ仕様では、標準で 4 速オートマチックトランスミッションが組み合わされ、北米以外の大半の市場では 5 速マニュアルトランスミッションが組み合わされます。また、デュアル可変バルブ タイミング機構(VVT)、インテークマニホールド フロー コントロールバルブ、アコースティック シリンダーへッドカバー、デュアルカウンター ローテーティングバランスシャフト、アコースティック オイルパンなどが特徴です。4 速オートマチックトランスミッションと組み合わされた場合の 2.4 L エンジンの最高出力は 173 hp(129 kW)、最大トルクは 166 lb-ft(225 N·m)です。

また北米仕様では、2.7 L V6 エンジン + 4 速オートマチックトランスミッション(フレキシブルフューエル車、FFV)もオプションで用意されます。この FFV エンジンの最高出力は 186 hp(138 kW)、最大トルクは 191 lb-ft(259 N·m)となっており、予測燃費は 17 mpg(市街地)、23 mpg(高速走行)(10 L/100 km、欧州高速サイクル)です。この 2.7 L フレキシブルフューエルエンジンは、ガソリン 100 % から

最大で E-85 までのエタノール混合率の燃料で正常に動作する能力を持っています。北米以外では、この 2.7 L V6 は 6 速オートマチックトランスマッションと組み合わされます。

米国およびカナダで設定される R/T および R/T AWD モデルでは、最高出力 235 hp(175 kW)、最大トルク 232 lb-ft(315 N·m)を発揮する 3.5 L V6 エンジンが標準で搭載され、オートステイック機構付き 6 速オートマチックトランスマッションとの組み合わせにより、16 mpg(市街地)、23 mpg(高速走行)の燃費を見積もっています。この 3.5 L V6 エンジンは米国およびカナダで販売される SXT モデルにもオプションで搭載できます。この 3.5 L V6 エンジンと 6 速オートマチックトランスマッションの組み合わせは、卓越したパフォーマンスと燃費性能を両立し、しかも静粛性が特徴です。

北米以外の市場では、最新の 2.0 L ターボディーゼルエンジンに 6 速マニュアルトランスマッションまたは 6 速オートマチックトランスマッションが用意されます。この 16 バルブ ディーゼルエンジンは、高圧燃料噴射や可変容量ターボチャージャー、1 気筒当たり 4 バルブを搭載する最新鋭の直噴エンジンです。インジェクターは電子制御され、高出力と高トルクを実現しながらも、最大限の燃費性能を確保しました。最高出力(DIN) 140 hp(103 kW)、最大トルク 229 lb-ft(310 N·m)のこのエンジンは、卓越した総合性能を実現し、燃費を 7 L/100 km 以下(欧州高速サイクル)としています。ディーゼル粒子状物質除去フィルター(DPF)は標準装備です。

クイックな加速と静粛性を両立する、6 速オートマチックトランスマッション

米国およびカナダで販売される 2009 年モデル ダッジ・ジャーニー R/T および R/T AWD モデル、および北米以外で販売される 2.7 L モデルには、標準で 6 速オートマチックトランスマッションが組み合わされます。このトランスマッションでは、1 速のギヤ比を低くできることから、既存の 4 速または 5 速オートマチックよりも鋭い発進加速が特徴となっています。また、よりトルク容量を増した強化デフは、トルク制御の必要性が小さく、発進加速の初期段階に発生するトルクを電子的に制限するため、発進性能が向上しています。各ギヤ比の差が小さくなっこで、シフト時のエンジン回転数の変化が小さくなり、スムーズで静粛な乗り心地が実現しています。また、ギヤ比の選択肢が増え、適切なギヤ選択が可能になることから加速性能の向上し、トップギヤでの総減速比が小さくなることにより静粛性が向上し、高速時の燃費が改善されています。

鋭い加速、洗練されたシフト感、そして燃費の改善を実現する、 デュアルクラッチ トランスマッションテクノロジー

北米以外では、ジャーニーに新開発デュアルクラッチ トランスマッションを採用します。これは 6 速オートマチックトランスマッションで、2.0 L ターボディーゼルエンジンに搭載されて、デビューを飾ります。デュアルクラッチの搭載により、従来の 4 速オートマチックトランスマッションと比較して、燃費が最大 6 % 改善します。

ゲトrag社と共同開発したこの新しいトランスミッションには、マニュアルトランスミッションをベースにしたコンポーネントを使用し、2 本の独立したレイシャフト(副軸)スタイルのギヤセットにそれぞれクラッチを搭載しています。シフト時には次のギヤを予測し、ギヤ選択状態で待機します。そして、一方のクラッチが切れている状態で他方のクラッチが接続されており、トルク伝達を阻害することなくシフトが可能になっています。その結果、鋭い加速と、洗練されたシフト感、そして燃費の改善が実現しました。

4 輪すべてのトラクションを確保する AWD

米国およびカナダで販売される SXT および R/T モデルの 3.5 L V6 エンジン搭載車には、オプションで AWD が用意されています。ジャーニーの AWD はオンデマンドシステムで、通常は FWD として走行しますが、リアホイールにパワーが必要になると、リアにトルクを伝達するようになっています。AWD は乾燥した舗装路面での 25~65 mph(40~105 km / h)走行時にも機能し、スポーティな走行でのハンドリング性能を向上させます。このシステムは、スイッチのオン／オフ操作なしで、雪路や凍結路などを走行した際のトラクションの低い状況で、強力なグリップを供給します。

高度な安全基準で開発

ジャーニーは、高剛性構造からアクティブセーフティシステムまで、乗員の安全性とセキュリティを確保するように開発されました。標準安全装備は以下のとおりです。

- アドバンスト マルチステージ フロントエアバッグ: 衝突の激しさに応じてエアバッグの展開出力を制御し、瞬時に乗員を保護
- ローリスク ディプロイメント エアバッグ: 背の低い乗員または正しい位置に着座していない乗員の保護
- フロントシートマウント式サイドエアバッグ: 側面衝突の際、胸部を保護
- 動作時間を延長した補助サイド エアバッグ インフレータブル カーテン (SABIC): 下方へ展開し、側面衝突時の頭部保護を行う(3 列すべて)
- 運転席／助手席ストラクチュラルニーボルスター: 乗員の体の移動を抑制し、下肢部への負荷を低減
- チャイルドプースターシート: 身長 4 フィート 9 インチ(145 cm)、体重 48 lbs(22 kg)~85 lbs(39 kg)までの子どもの着座位置を高くし、成人用のシートベルトを正常に着用させることで、ベルトの効果と快適性を最大限に確保。
- アンチロック ブレーキ システム(ABS): ブレーキング時、ステアリング操作が可能な状態を維持
- エレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP): 個別ブレーキングとスロットル コントロールにより、オーバーステア、アンダーステアを防止
- ブレーキ アシスト: 急ブレーキの際、最大限効果的にブレーキ力を加える
- トラクションコントロール: 加速時にスロットルを絞ったり、選択的にブレーキングを行ったりすることで、最適なトラクションを得るシステム

- **エレクトロニック・ロール・ミティゲーション:** 車両が転倒しそうな状況を判定し、適切な制動力を印加することで、転倒の可能性を減少させるシステム
- **転倒検知システム:** シート内蔵サイドエアバッグ、サイドカーテンエアバッグを展開し、シートベルトプリテンショナーを起動するシステム
- **トレーラー スウェイ コントロール:** 選択的にブレーキングを行うことで、車両およびトレーラーシステムの安定性を確保
- **イベント データ レコーダー:** 不具合の内容や衝突事故の内容を記録し、サービス診断ツールを使用してデータ検索できるシステム
- **ParkViewTMリア パックアップ カメラ(オプション):** 後退時や駐車時にナビゲーションのディスプレイに車両後方の映像を表示
- **タイヤ プレッシャー モニタリング(TPM):** ドライバーにタイヤ空気圧の低下を警告し、安全なハンドリングを確保
- **ブレーキ/パーク インターロック:** ブレーキペダルを踏まない限り、オートマチックトランスマッisionがパーキング ポジションからシフトされない
- **サイドガード ドアピーム(前後ドア内蔵):** 側面衝突の際、乗員を保護

ダッジブランド

ダッジは、2006 年の世界販売が 130 万台以上、米国市場でのシェアが 6 % と、米国内第 5 位のブランドです。ダッジは米国のミニバン市場で 20 % のシェアを確保。トップの地位を守り続けています。非常に競争の激化しているトラック市場において、ダッジは 15 % のシェアを確保しています。

2006 年の欧州そして他の国際市場へのダッジの販売拡大はキャリバーが先陣を切り、2007 年にはナイトロ、アベンジャーがこれに続きました。クライスラーでは、ダッジブランドも国際市場に導入することで、西欧市場におけるシェアを 2009 年までに 2005 年の 2 倍以上に当る 1.4 % に拡大することを目指しています。ダッジは好調な販売を続けており、北米外の市場におけるクライスラーグループの販売に占めるその割合は、2009 年末までに約 30 % に達する可能性があります。